

2023年8月吉日

報道関係各位

一般社団法人 日本抗加齢医学会広報委員会

<ご案内とご参加のお願い>

2023年度第2回日本抗加齢医学会 WEBメディアセミナー開催

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

一般社団法人 日本抗加齢医学会は、WEBメディアセミナーを下記のとおり開催いたします。

ご参加の登録は、オンラインにて2023年9月13日(水)までにお願い申し上げます。

多くのご参加をお待ち申し上げます。

敬具

今回のセミナーでは、血中タンパク質を測定することで現在の健康状態を把握し、ビッグデータ解析を基に疾病リスクを可視化する技術について、また、日常的に発生する体細胞の変異と加齢性疾患や老化との因果性についてのトピック、そして、人生100年時代に向けて予防医療に求められる発想の転換や生活スタイルについてお話させていただきます。

記

- ◇ 日 時: 2023年9月14日(木) 15:00~16:40
- ◇ 会 場: WEB ※お申込み登録の返信にて、開催 URL をお送りします。
- ◇ 参 加: 無料/事前登録制
- ◇ 司 会: 尾池 雄一 先生 (日本抗加齢医学会広報委員会委員長
熊本大学大学院生命科学研究部分子遺伝学講座 教授)
- ◇ 参加登録: オンライン登録はこちらから
<https://www.anti-aging.gr.jp/ci/seminar230914/>
(QRコードからもご登録が可能です)



1. (30分): 体細胞変異と生物学的老化

佐野 宗一 先生 国立循環器病研究センター 心血管モザイク研究室 独立型研究室長

2. (30分): 循環器疾患や認知症を予測するバイオマーカー開発と課題

和賀 巖 先生 NECソリューションイノベータ株式会社 シニアフェロー、フォーネスライフ CTO、
東北大学ウエルビーイングデザイン共同研究講座大学院医学研究科客員教授

3. (30分): 人生100年時代の予防医療とは アンチエイジングをどういかに！

ー コンヴィヴィアリティ (conviviality) の創造

伊藤 裕 先生 慶應義塾大学予防医療センター 特任教授

(10分): 第5回ヘルスケアベンチャー大賞 最終審査会への招待

福田 伸生 様 バイオ・サイト・キャピタル株式会社 専務取締役、ヘルスケアベンチャー大賞事務局

ご参加の際のお願い

- 本セミナーは、Zoomによるライブ配信となります。著作権は日本抗加齢医学会に帰属します。講義の録音・録画はご遠慮ください。
- 無断でのご利用、第三者の閲覧はお断りします。WEB配信における情報の取り扱いにご協力をお願い申し上げます。
- 情報を利用しての情報配信、記事化は講演者の承諾を得たうえでお願いいたします。

演者へのご質問について

Q&A機能を使い、司会あてにお名前、ご所属先、質問事項をお知らせください。
頂いた内容を司会より質問させていただきます。多くのご質問をお待ちしています。

9月14日(木) WEBメディアセミナー 抄録

講演1：体細胞変異と生物学的老化

佐野 宗一 (さの そういち) 先生



人体の細胞のゲノムは、絶えず損傷と修復を繰り返している。ゲノムが損傷し、それが適切に修復されない場合、そのダメージはエラー(体細胞変異)として蓄積され、年齢とともにその数は増加する。個々の細胞にランダムに生じる体細胞変異が、老化や疾患とどのように関係しているかについて、国際的に研究が行われている。

講演2：循環器疾患や認知症を予測するバイオマーカー開発と課題

和賀 巖 (わが いわお) 先生



ヒト血液中の約 7000 種類のタンパク質は、それぞれに特異的な人工 DNA プローブ(アプタマー)を用いて数値化される。からだにまだ病気がない状態のヒトの血液からでも、世界的なコホート研究で明らかになったビッグデータ解析結果を基にバイオマーカー群を利用して、心筋梗塞・脳卒中、認知症などの疾患リスク予測が可能である。多様な予防方法を本予測技術と組み合わせた実用化も始まっている。

講演3：人生100年時代の予防医療とは、アンチエイジングをどう生かす！

—(conviviality)の創造

伊藤 裕 (いとう ひろし) 先生



“病気になることで幸せになる”、という発想から、“幸せ(ウェルビーイング)を求めることで病気になる”というパラダイムシフトが予防医療に求められる。ウェアラブルデバイスの進歩と生成AIの開発で、自らの心身状態のモニターは常識化し、我々は、常に自分自身と気軽に向き合うことになる。さらに、「人新世」とよばれる今、我々個人の健康情報は、多数の人と共有され(ヘルスシェアリング)“わたしが健康になる”から“みんなで健康になる”時代となる。地球温暖化の脅威の中、如何に、良質な食を、適切な住まいで多くの人と共有し、ワイワイ過ごして(コンヴィヴィリアリティ)脳内、腸内環境を整備できるかが、ウェルビーイング実現のカギとなる。

第5回ヘルスケアベンチャー大賞 最終審査会への招待

福田 伸生（ふくだ のぶお）様



5回目となる「ヘルスケアベンチャー大賞」最終審査会を、今年も会場とオンラインのハイブリッドで開催いたします。今年の応募総数は昨年を大きく上回り、ハイレベルな企業や個人の応募が多数見受けられました。この中から、未来の日本を支えるイノベーションを生み出すべく日々挑戦されているファイナリストの皆さんをご紹介します。最終審査会では、ぜひ彼らの熱いピッチを多くの方にご覧いただきたく、ご周知のほど宜しくお願い申し上げます。

司会

尾池 雄一（おいけ ゆういち）先生

<本件に関するお問い合わせ先>
日本抗加齢医学会 広報委員会事務局 担当 平山
TEL:03-5651-7500
e-mail:pr@anti-aging.gr.jp